

支援プログラム（放課後等デイサービス）



【法人（事業所）理念】

「住み慣れた家、住み慣れた地域で最後まで暮らし続けたい。」その想いを私たちが実現します。

<営業時間>

授業終了後 10:00～18:00
 学校休業日 9:00～17:00
 <送迎実施の有無>
 あり

【支援方針】

「いきいき・のびのび」自分らしさを発揮できる場所
 「たのしい」「できた」の経験



本人支援

健康・生活

<健康状態の維持・改善>
 来所時の検温、健康観察、感染予防、発作時の対応、必要に応じた休息

<基本的な生活スキルの獲得>
 自己選択や自己決定、情緒のコントロール（ストレスへの対処法）、着替えや身の回りの整理整頓、トイレトレーニング、食事支援

運動・感覚

<姿勢と運動・動作の改善及び習得>
 <視覚、聴覚、触覚等の感覚の活用>
 感覚遊び、ダンス、ラジオ体操、ウォーキングやボール運動などの軽い運動、ストレッチ、補助的手段を活用した姿勢保持や運動・動作、自立課題、製作活動

<感覚特性への配慮>
 感覚の特性を踏まえた環境調整（個別の対応、個室の利用など）

認知・行動

<認知の発達と行動の習得>
 五感を活用して必要な情報を収集・選択し、行動につなげる支援をします。

<空間・時間・数等の概念の習得>
 時計やタイマーを利用して見通しを意識します。買い物体験を通して、お金のやり取りや管理を学びます。

<適切な認知と行動の習得>
 個々のお子さんに合わせた環境設定や活動方法を考えます。

言語・コミュニケーション

<言語の受容及び表出>
 自ら伝えたい、発信したいと思えるように支援者と信頼関係を構築します。言葉やジェスチャー、カードを使って相手の気持ちや自分の考えを分かりやすく伝える支援をします。

<コミュニケーション基礎総力の向上>
 言語以外にも、表情や身振り、筆談、機器の利用など特性に個々に合わせたコミュニケーションがとれるように環境を整えます。

人間関係・社会性

<他社との関わり(人間関係)の形成>
 大人との安定した関係を築くことから始め、徐々に他の子どもたちとの関係に広がります。

<自己理解と行動の調整>
 自分の得意・不得意を理解できるよう、様々な活動を提供します。

<仲間づくりと集団への参加>
 集団のルールや手順を理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援します。

その他の支援

主な行事等

- ・夏祭り（8月）
- ・季節ごとの行事、イベント
- ・買い物体験、外出活動

家族支援

- ・定期的な面談
- ・相談や悩みに対する助言
- ・家族の休息、リフレッシュ

地域支援・地域連携

- ・地域の施設、お店の利用
- ・学校、併用事業所との情報共有
- ・相談支援事業所との支援の連携
- ・医療機関との情報連携や調整

職員の質の向上

- ・外部研修への参加
- ・内部研修の実施（毎月1回）
- ・事業所運営に係る資格取得研修

移行支援

- ・進学先や就労先と支援内容や支援方法を共有する。
- ・保護者への情報提供

